

平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年11月13日
上場取引所 東 名上場会社名 株式会社 第三銀行
コード番号 8529 URL <http://www.daisanbank.co.jp/>
代表者 (役職名) 取締役頭取
問合せ先責任者 (役職名) 取締役総合企画部長
四半期報告書提出予定日 平成21年11月26日
配当支払開始予定日 —(氏名) 伊藤 準一
(氏名) 岩間 弘
特定取引勘定設置の有無 無

TEL 0598-23-1111

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年中間増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年9月中間期	22,727	△8.5	1,491	—	842	—
20年9月中間期	24,849	△5.2	△7,377	—	△5,045	—

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
21年9月中間期	4.64	4.62
20年9月中間期	△27.77	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	連結自己資本比率 (国内基準)
	百万円	百万円	%	円 銭	%
21年9月中間期	1,783,311	81,696	4.5	275.60	10.67
21年3月期	1,732,353	34,740	1.9	183.47	7.41

(参考) 自己資本 21年9月中間期 79,957百万円 21年3月期 33,260百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

(注)「連結自己資本比率(国内基準)」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)」に基づき算出しております。

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	2.50	—	0.00	2.50
22年3月期	—	0.00	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

(注) 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当金の状況です。当行が発行する普通株式と権利関係が異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、3ページ「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	44,700	△6.0	2,500	—	1,520	—	6.98

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 中間連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更)に記載されるもの

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年9月中間期	184,358,000株	21年3月期	184,358,000株
② 期末自己株式数	21年9月中間期	3,093,224株	21年3月期	3,078,114株
③ 期中平均株式数(中間期)	21年9月中間期	181,269,630株	20年9月中間期	181,656,075株

(個別業績の概要)

1. 平成22年3月期第2四半期(中間期)の個別業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年9月中間期	19,456	△8.0	1,085	—	808	—
20年9月中間期	21,137	△3.4	△7,500	—	△5,072	—

1株当たり中間純利益	
	円 銭
21年9月中間期	4.45
20年9月中間期	△27.90

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	単体自己資本比率 (国内基準)
	百万円	百万円	%	円 銭	%
21年9月中間期	1,774,945	79,882	4.5	274.96	10.60
21年3月期	1,722,763	33,219	1.9	183.10	7.26

(参考) 自己資本 21年9月中間期 79,882百万円 21年3月期 33,219百万円

(注)「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。

(注)「単体自己資本比率(国内基準)」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)」に基づき算出しております。

2. 平成22年3月期の個別業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	37,700	△6.1	2,250	—	1,500	—	6.86

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当行は、特定事業会社(企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第2項に規定する事業を行う会社)に該当するため、第2四半期会計期間については、中間連結財務諸表および中間財務諸表を作成しております。

本資料に記載されている業績予想は、発表日現在で入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

なお、業績予想に関する事項は4ページを参照して下さい。

種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期 末	年 間
A種優先株式	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	— —	— —	— —	— —	— —
22年3月期	— —	— —	— —	— —	— —
22年3月期(予想)	— —	— —	— —	4 23	4 23

【定性的情報・財務諸表等】

1. 経営成績に関する定性的情報

当中間期におけるわが国経済は、中国を中心としたアジア向け輸出の回復や経済対策の効果により、持ち直しの動きが見られましたが、設備投資や個人消費については厳しい状況が続きました。

三重県内につきましては、輸出や生産の落ち込みに歯止めがかかったことから、製造業では低水準ながら景況感は大きく改善しています。しかし、非製造業につきましては消費に一部持ち直しの動きが見られたものの全般的な内需の弱さからやや悪化しています。一方、雇用情勢については、有効求人倍率は全国を下回る水準で推移するなど、雇用の過剰感は依然強いものがあります。

このような状況の下、当中間期の連結経営成績は次のとおりとなりました。

経常収益は、証券市場の低迷により有価証券での運用を減少させたことによる有価証券利息配当金の減少や貸出金利回りの低下による貸出金利息の減少により、前年同期比21億22百万円減少し227億27百万円となりました。

一方、経常費用は、金融市場の混乱の影響を受けた前年同期に比べ、保有有価証券の減損処理や信用コストが減少したことなどから、前年同期比109億91百万円減少し212億36百万円となりました。

その結果、経常利益は14億91百万円、中間純利益は8億42百万円となりました。

2. 財政状態に関する定性的情報

預金は、前年度末比50億円増加し、当中間期末残高は1兆6,330億円となりました。貸出金は、前年度末比105億円増加し、1兆1,205億円となりました。また、有価証券は、前年度末比490億円増加し、5,035億円となりました。

3. 業績予想に関する定性的情報

平成22年3月期の連結業績予想につきましては、最近の業績動向を踏まえ、平成21年5月14日に公表いたしました通期の業績予想を経常収益は447億円、経常利益は25億円、当期純利益は15億20百万円にそれぞれ増額修正いたしました。また、銀行単体の業績予想につきましても、経常収益は377億円、経常利益は22億円50百万円、当期純利益は15億円となる見通しです。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当ありません。

(2) 中間連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当ありません。

(3) 追加情報

売手と買手の希望する価格差が著しく大きい変動利付国債の時価については、市場価格を時価とみなせない状況であると判断し、経営者の合理的な見積りに基づく合理的に算定された価額を時価としております。なお、市場価格を時価として算定した場合に比べて、「有価証券」は3,189百万円増加、「繰延税金資産」が1,108百万円減少、「その他有価証券評価差額金」は2,081百万円増加しております。

変動利付国債の合理的に算定された価額は、固定利付国債の価格に整合的な割引率と市場で評価されるスワップション・ボラティリティにフィットする金利の分散をもとに将来の金利推移をモデル化した上で、将来キャッシュ・フローを想定して算出した現在価値に基づき算出しております。なお、主たる価格決定変数は、国債の利回り及び価格並びにスワップション・ボラティリティであります。

5 【中間連結財務諸表】
 (1) 【中間連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	当中間連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
現金預け金	35,708	58,193
コールローン及び買入手形	64,000	50,000
商品有価証券	1,291	1,439
金銭の信託	1,901	1,653
有価証券	503,554	454,494
貸出金	1,120,587	1,110,085
外国為替	1,563	1,456
その他資産	24,163	23,348
有形固定資産	28,085	28,028
無形固定資産	1,620	1,668
繰延税金資産	13,700	14,657
支払承諾見返	4,542	4,803
貸倒引当金	△17,406	△17,476
資産の部合計	1,783,311	1,732,353
負債の部		
預金	1,633,096	1,628,056
譲渡性預金	—	3,000
借入金	14,918	16,499
外国為替	2	5
社債	17,000	17,000
その他負債	20,462	16,681
賞与引当金	851	875
役員賞与引当金	—	12
退職給付引当金	6,199	6,122
役員退職慰労引当金	272	311
睡眠預金払戻損失引当金	99	107
偶発損失引当金	272	240
再評価に係る繰延税金負債	3,894	3,897
支払承諾	4,542	4,803
負債の部合計	1,701,614	1,697,613
純資産の部		
資本金	37,461	22,461
資本剰余金	32,761	17,761
利益剰余金	1,719	873
自己株式	△1,165	△1,161
株主資本合計	70,776	39,934
その他有価証券評価差額金	5,910	△9,879
繰延ヘッジ損益	3	△64
土地再評価差額金	3,266	3,269
評価・換算差額等合計	9,181	△6,674
少数株主持分	1,739	1,480
純資産の部合計	81,696	34,740
負債及び純資産の部合計	1,783,311	1,732,353

(2) 【中間連結損益計算書】

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成20年4月 1日 至 平成20年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成21年4月 1日 至 平成21年9月30日)
経常収益	24,849	22,727
資金運用収益	17,477	15,801
(うち貸出金利息)	12,470	11,753
(うち有価証券利息配当金)	4,868	3,996
役務取引等収益	2,400	2,210
その他業務収益	835	825
その他経常収益	4,136	3,890
経常費用	32,227	21,236
資金調達費用	3,195	2,727
(うち預金利息)	2,738	2,364
役務取引等費用	997	733
その他業務費用	5,482	7
営業経費	11,627	11,368
その他経常費用	10,924	6,398
経常利益又は経常損失(△)	△7,377	1,491
特別利益	3	5
固定資産処分益	0	—
償却債権取立益	3	5
特別損失	75	37
固定資産処分損	57	13
減損損失	18	23
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間純損失(△)	△7,450	1,460
法人税、住民税及び事業税	169	104
法人税等調整額	△2,617	252
法人税等合計	△2,448	356
少数株主利益	42	260
中間純利益又は中間純損失(△)	△5,045	842

(3) 【中間連結株主資本等変動計算書】

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
株主資本		
資本金		
前期末残高	22,461	22,461
当中間期変動額		
新株の発行	—	15,000
当中間期変動額合計	—	15,000
当中間期末残高	22,461	37,461
資本剰余金		
前期末残高	17,761	17,761
当中間期変動額		
新株の発行	—	15,000
当中間期変動額合計	—	15,000
当中間期末残高	17,761	32,761
利益剰余金		
前期末残高	29,287	873
当中間期変動額		
剰余金の配当	△450	—
中間純利益又は中間純損失(△)	△5,045	842
土地再評価差額金の取崩	19	3
当中間期変動額合計	△5,476	846
当中間期末残高	23,810	1,719
自己株式		
前期末残高	△880	△1,161
当中間期変動額		
自己株式の取得	△267	△3
当中間期変動額合計	△267	△3
当中間期末残高	△1,148	△1,165
株主資本合計		
前期末残高	68,629	39,934
当中間期変動額		
新株の発行	—	30,000
剰余金の配当	△450	—
中間純利益又は中間純損失(△)	△5,045	842
自己株式の取得	△267	△3
土地再評価差額金の取崩	19	3
当中間期変動額合計	△5,744	30,842
当中間期末残高	62,884	70,776

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
前期末残高	△4,299	△9,879
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△538	15,789
当中間期変動額合計	△538	15,789
当中間期末残高	△4,837	5,910
繰延ヘッジ損益		
前期末残高	△186	△64
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△171	68
当中間期変動額合計	△171	68
当中間期末残高	△358	3
土地再評価差額金		
前期末残高	3,401	3,269
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△19	△3
当中間期変動額合計	△19	△3
当中間期末残高	3,382	3,266
評価・換算差額等合計		
前期末残高	△1,085	△6,674
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△728	15,855
当中間期変動額合計	△728	15,855
当中間期末残高	△1,813	9,181
少数株主持分		
前期末残高	1,821	1,480
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	45	258
当中間期変動額合計	45	258
当中間期末残高	1,866	1,739
純資産合計		
前期末残高	69,365	34,740
当中間期変動額		
新株の発行	—	30,000
剰余金の配当	△450	—
中間純利益又は中間純損失(△)	△5,045	842
自己株式の取得	△267	△3
土地再評価差額金の取崩	19	3
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△683	16,113
当中間期変動額合計	△6,427	46,956
当中間期末残高	62,938	81,696

- (4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項ありません。

6 【中間財務諸表】
 (1) 【中間貸借対照表】

(単位：百万円)

	当中間会計期間末 (平成21年9月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
現金預け金	35,250	57,735
コールローン	64,000	50,000
商品有価証券	1,291	1,439
金銭の信託	1,901	1,653
有価証券	503,362	454,311
貸出金	1,128,270	1,117,361
外国為替	1,563	1,456
その他資産	7,405	5,922
有形固定資産	26,517	26,037
無形固定資産	1,593	1,638
繰延税金資産	13,232	14,147
支払承諾見返	4,527	4,780
貸倒引当金	△13,970	△13,723
資産の部合計	1,774,945	1,722,763
負債の部		
預金	1,636,865	1,632,175
譲渡性預金	—	3,000
借入金	8,036	8,053
外国為替	2	5
社債	17,000	17,000
その他負債	17,168	13,127
未払法人税等	148	124
リース債務	574	111
その他の負債	16,445	12,891
賞与引当金	785	806
退職給付引当金	6,154	6,076
役員退職慰労引当金	255	273
睡眠預金払戻損失引当金	99	107
偶発損失引当金	272	240
再評価に係る繰延税金負債	3,894	3,897
支払承諾	4,527	4,780
負債の部合計	1,695,063	1,689,543
純資産の部		
資本金	37,461	22,461
資本剰余金	32,761	17,761
資本準備金	15,000	17,761
その他資本剰余金	17,761	—
利益剰余金	1,573	761
利益準備金	—	6,434
その他利益剰余金	1,573	△5,673
退職給与積立金	—	591
別途積立金	—	15,844
繰越利益剰余金	1,573	△22,109
自己株式	△1,093	△1,089
株主資本合計	70,701	39,894
その他有価証券評価差額金	5,910	△9,879
繰延ヘッジ損益	3	△64
土地再評価差額金	3,266	3,269
評価・換算差額等合計	9,180	△6,674
純資産の部合計	79,882	33,219
負債及び純資産の部合計	1,774,945	1,722,763

(2) 【中間損益計算書】

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成20年4月 1日 至 平成20年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成21年4月 1日 至 平成21年9月30日)
経常収益	21,137	19,456
資金運用収益	17,424	15,763
(うち貸出金利息)	12,426	11,724
(うち有価証券利息配当金)	4,860	3,988
役務取引等収益	2,040	2,033
その他業務収益	835	825
その他経常収益	837	834
経常費用	28,638	18,370
資金調達費用	3,122	2,670
(うち預金利息)	2,744	2,369
役務取引等費用	1,031	938
その他業務費用	5,482	7
営業経費	11,746	11,557
その他経常費用	7,256	3,197
経常利益又は経常損失 (△)	△7,500	1,085
特別利益	1	1
特別損失	75	37
税引前中間純利益又は税引前中間純損失 (△)	△7,575	1,050
法人税、住民税及び事業税	30	28
法人税等調整額	△2,532	214
法人税等合計	△2,502	242
中間純利益又は中間純損失 (△)	△5,072	808

(3) 【中間株主資本等変動計算書】

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成20年 4月 1日 至 平成20年 9月 30日)	当中間会計期間 (自 平成21年 4月 1日 至 平成21年 9月 30日)
株主資本		
資本金		
前期末残高	22,461	22,461
当中間期変動額		
新株の発行	—	15,000
当中間期変動額合計	—	15,000
当中間期末残高	22,461	37,461
資本剰余金		
資本準備金		
前期末残高	17,761	17,761
当中間期変動額		
新株の発行	—	15,000
準備金から剰余金への振替	—	△17,761
当中間期変動額合計	—	△2,761
当中間期末残高	17,761	15,000
その他資本剰余金		
前期末残高	—	—
当中間期変動額		
準備金から剰余金への振替	—	17,761
当中間期変動額合計	—	17,761
当中間期末残高	—	17,761
資本剰余金合計		
前期末残高	17,761	17,761
当中間期変動額		
新株の発行	—	15,000
当中間期変動額合計	—	15,000
当中間期末残高	17,761	32,761
利益剰余金		
利益準備金		
前期末残高	6,434	6,434
当中間期変動額		
利益準備金の取崩	—	△6,434
当中間期変動額合計	—	△6,434
当中間期末残高	6,434	—
その他利益剰余金		
退職給与積立金		
前期末残高	591	591
当中間期変動額		
退職給与積立金の取崩	—	△591
当中間期変動額合計	—	△591
当中間期末残高	591	—
別途積立金		
前期末残高	15,844	15,844
当中間期変動額		
別途積立金の取崩	—	△15,844
当中間期変動額合計	—	△15,844
当中間期末残高	15,844	—

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
繰越利益剰余金		
前期末残高	6,326	△22,109
当中間期変動額		
剰余金の配当	△455	—
中間純利益又は中間純損失(△)	△5,072	808
利益準備金の取崩	—	6,434
退職給与積立金の取崩	—	591
別途積立金の取崩	—	15,844
土地再評価差額金の取崩	19	3
当中間期変動額合計	△5,508	23,682
当中間期末残高	817	1,573
利益剰余金合計		
前期末残高	29,197	761
当中間期変動額		
剰余金の配当	△455	—
中間純利益又は中間純損失(△)	△5,072	808
土地再評価差額金の取崩	19	3
当中間期変動額合計	△5,508	811
当中間期末残高	23,689	1,573
自己株式		
前期末残高	△808	△1,089
当中間期変動額		
自己株式の取得	△267	△3
当中間期変動額合計	△267	△3
当中間期末残高	△1,076	△1,093
株主資本合計		
前期末残高	68,612	39,894
当中間期変動額		
新株の発行	—	30,000
剰余金の配当	△455	—
中間純利益又は中間純損失(△)	△5,072	808
自己株式の取得	△267	△3
土地再評価差額金の取崩	19	3
当中間期変動額合計	△5,776	30,807
当中間期末残高	62,835	70,701
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
前期末残高	△4,298	△9,879
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△539	15,789
当中間期変動額合計	△539	15,789
当中間期末残高	△4,837	5,910
繰延ヘッジ損益		
前期末残高	△186	△64
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△171	68
当中間期変動額合計	△171	68
当中間期末残高	△358	3

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成20年 4 月 1 日 至 平成20年 9 月 30 日)	当中間会計期間 (自 平成21年 4 月 1 日 至 平成21年 9 月 30 日)
土地再評価差額金		
前期末残高	3,401	3,269
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	△19	△3
当中間期変動額合計	△19	△3
当中間期末残高	3,382	3,266
評価・換算差額等合計		
前期末残高	△1,084	△6,674
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	△729	15,854
当中間期変動額合計	△729	15,854
当中間期末残高	△1,814	9,180
純資産合計		
前期末残高	67,527	33,219
当中間期変動額		
新株の発行	—	30,000
剰余金の配当	△455	—
中間純利益又は中間純損失 (△)	△5,072	808
自己株式の取得	△267	△3
土地再評価差額金の取崩	19	3
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	△729	15,854
当中間期変動額合計	△6,506	46,662
当中間期末残高	61,021	79,882

- (4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項ありません。

平成22年3月期第2四半期決算説明資料

株式会社 第三銀行

[目 次]

(平成22年3月期第2四半期決算説明資料)

	頁
I. 平成22年3月期第2四半期の概況	
1. 損益状況	【単体】 1
	【連結】 2
2. 業務粗利益	【単体】 3
3. 利鞘	【単体】 3
4. 有価証券関係損益	【単体】 3
5. 自己資本比率（国内基準）	【単体・連結】 4
6. ROE	【単体】 4
II. 貸出金等の状況	
1. リスク管理債権の状況	【単体・連結】 5
2. 貸倒引当金の状況	【単体・連結】 6
3. 金融再生法開示債権	【単体】 6
4. 金融再生法開示債権の保全状況	【単体】 6
5. 自己査定結果・金融再生法開示債権 ・リスク管理債権の状況	【単体】 7
6. 業種別貸出状況等	
①業種別貸出金	【単体】 8
②消費者ローン残高	【単体】 9
③中小企業等貸出比率	【単体】 9
III. 有価証券の評価損益	
1. 有価証券の評価基準	【単体・連結】 10
2. 評価損益	【単体・連結】 10
IV. 平成22年3月期（第101期）業績予想	【単体】 11

I. 平成22年3月期第2四半期の概況

1. 損益状況

【単体】

(単位：百万円)

		平成21年9月期		平成20年9月期
			平成20年9月期比	
業 務 粗 利 益	1	15,008	4,339	10,669
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	2	14,469	△ 1,246	15,715
資 金 利 益	3	13,095	△ 1,213	14,308
役 務 取 引 等 利 益	4	1,095	87	1,008
そ の 他 業 務 利 益	5	818	5,464	△ 4,646
(うち国債等債券損益)	6	538	5,583	△ 5,045
経 費 (除 く 臨 時 処 理 分)	7	11,137	△ 247	11,384
人 件 費	8	5,905	△ 376	6,281
物 件 費	9	4,612	60	4,552
税 金	10	619	69	550
業 務 純 益 (一 般 貸 倒 繰 入 前)	11	3,871	4,585	△ 714
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	12	3,332	△ 999	4,331
① 一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入	13	1,210	1,376	△ 166
業 務 純 益	14	2,660	3,207	△ 547
うち国債等債券損益(5勘定戻)	15	538	5,583	△ 5,045
臨 時 損 益	16	△ 1,575	5,377	△ 6,952
② 不 良 債 権 処 理 額	17	1,385	△ 1,731	3,116
個別貸倒引当金繰入	18	1,273	△ 1,700	2,973
偶発損失引当金繰入	19	31	△ 10	41
その他の債権売却損等	20	80	△ 21	101
③ 特 定 海 外 債 権 引 当 勘 定 繰 入 額	21	-	-	-
(貸倒償却引当費用①+②+③)	22	2,595	△ 355	2,950
株 式 等 関 係 損 益	23	△ 44	3,305	△ 3,349
株式等売却益	24	446	△ 226	672
株式等売却損	25	34	△ 300	334
株式等償却	26	456	△ 3,232	3,688
そ の 他 臨 時 損 益	27	△ 144	342	△ 486
経 常 利 益 (△ は 経 常 損 失)	28	1,085	8,585	△ 7,500
特 別 損 益	29	△ 35	39	△ 74
うち固定資産処分損益	30	△ 13	43	△ 56
固定資産処分益	31	-	0	0
固定資産処分損	32	13	△ 43	56
うち減損損失	33	23	5	18
税 引 前 中 間 純 利 益 (△ は 税 引 前 中 間 純 損 失)	34	1,050	8,625	△ 7,575
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	35	28	△ 2	30
法 人 税 等 調 整 額	36	214	2,746	△ 2,532
中 間 純 利 益 (△ は 中 間 純 損 失)	37	808	5,880	△ 5,072

【連結】

(単位：百万円)

		平成21年9月期		平成20年9月期
			平成20年9月期比	
連結業務粗利益	1	15,370	4,327	11,043
資金利益	2	13,076	△ 1,211	14,287
役務取引等利益	3	1,476	74	1,402
その他業務利益	4	818	5,464	△ 4,646
営業経費	5	11,368	△ 259	11,627
営業経費（除く臨時処理分）	6	10,946	△ 317	11,263
貸倒償却引当費用①＋②＋③	7	2,605	△ 772	3,377
①一般貸倒引当金繰入	8	1,159	1,305	△ 146
②不良債権処理額	9	1,446	△ 2,077	3,523
貸出金償却	10	-	△ 8	8
個別貸倒引当金繰入	11	1,334	△ 2,037	3,371
偶発損失引当金繰入	12	31	△ 10	41
その他の債権売却損等	13	80	△ 21	101
③特定海外債権引当勘定繰入額	14	-	-	-
株式等関係損益	15	△ 44	3,332	△ 3,376
持分法による投資損益	16	-	-	-
その他の臨時損益	17	139	178	△ 39
経常利益（△は経常損失）	18	1,491	8,868	△ 7,377
特別損益	19	△ 31	41	△ 72
税金等調整前中間純利益 （△は税金等調整前中間純損失）	20	1,460	8,910	△ 7,450
法人税、住民税及び事業税	21	104	△ 65	169
法人税等調整額	22	252	2,869	△ 2,617
少数株主利益	23	260	218	42
中間純利益（△は中間純損失）	24	842	5,887	△ 5,045

(注) 連結業務粗利益＝（資金運用収益－資金調達費用）＋（役務取引等収益－役務取引等費用）
＋（その他業務収益－その他業務費用）

(参考)

連結業務純益	25	3,265	3,338	△ 73
連結コア業務純益	26	3,885	△ 940	4,825

(注) 連結業務純益＝連結業務粗利益（除く金銭の信託運用見合費用）－営業経費（除く臨時処理分）
－一般貸倒引当金繰入額

(連結対象会社数)

連結子会社数	6	-	6
--------	---	---	---

2. 業務粗利益【単体】

(単位：百万円)

	平成21年9月期	平成20年9月期比	
		平成20年9月期	平成20年9月期
国内業務粗利益	13,867	2,417	11,450
(同上業務粗利益率)	(1.71%)	0.31	(1.40%)
国際業務粗利益	1,141	1,921	△ 780
(同上業務粗利益率)	(2.74%)	4.33	(△1.59%)
業務粗利益	15,008	4,339	10,669
(同上業務粗利益率)	(1.84%)	0.54	(1.30%)
コア業務純益	3,332	△ 999	4,331
業務純益	2,660	3,207	△ 547

3. 利鞘【単体】

(単位：%)

	平成21年9月期	平成20年9月期比	
		平成20年9月期	平成20年9月期
資金運用利回 (A)	1.93	△ 0.19	2.12
貸出金利回 (B)	2.12	△ 0.19	2.31
有価証券利回	1.62	△ 0.22	1.84
資金調達原価 (C)	1.68	△ 0.11	1.79
預金等原価 (D)	1.67	△ 0.10	1.77
預金等利回	0.29	△ 0.05	0.34
経費率	1.38	△ 0.05	1.43
総資金利鞘 (A - C)	0.25	△ 0.08	0.33
預貸金利鞘 (B - D)	0.45	△ 0.09	0.54

4. 有価証券関係損益【単体】

(単位：百万円)

	平成21年9月期	平成20年9月期比	
		平成20年9月期	平成20年9月期
国債等債券損益 (5勘定戻)	538	5,583	△ 5,045
売却益	546	126	420
償還益	-	-	-
売却損	7	△ 241	248
償還損	-	-	-
償還却	-	△ 5,218	5,218
株式等損益 (3勘定戻)	△ 44	3,305	△ 3,349
売却益	446	△ 226	672
売却損	34	△ 300	334
償還却	456	△ 3,232	3,688

5. 自己資本比率（国内基準）

自己資本比率は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準」（平成18年金融庁告示第19号）に定められた算式に基づき、単体ベースと連結ベースの双方について算出しております。

【単体】

（単位：％、百万円）

	平成21年9月末	平成21年3月末比		平成21年3月末	平成20年9月末
		平成21年3月末比	平成20年9月末比		
(1) 自己資本比率	10.60	3.34	1.63	7.26	8.97
(2) Tier 1	70,701	30,807	13,158	39,894	57,543
(3) Tier 2	29,716	656	△ 815	29,060	30,531
(イ) うち自己資本に算入された 一般貸倒引当金	5,893	5	273	5,888	5,620
(ロ) うち自己資本に算入された 土地再評価差額	3,222	△ 3	△ 88	3,225	3,310
(ハ) うち期限付劣後債務	20,600	653	△ 1,000	19,947	21,600
(4) 控除項目	421	△ 73	△ 59	494	480
うち他の金融機関の資本調達手段 の意図的な保有相当額	50	-	-	50	50
うち基本的項目からの控除分を除く、 自己資本控除とされる証券化 エクスポージャー	371	△ 73	△ 59	444	430
(5) 自己資本 (2)+(3)-(4)	99,996	31,536	12,402	68,460	87,594
(6) リスク・アセット	942,972	837	△ 33,452	942,135	976,424

【連結】

（単位：％、百万円）

	平成21年9月末	平成21年3月末比		平成21年3月末	平成20年9月末
		平成21年3月末比	平成20年9月末比		
(1) 自己資本比率	10.67	3.26	1.56	7.41	9.11
(2) Tier 1	72,515	31,114	13,055	41,401	59,460
(3) Tier 2	29,786	△ 104	△ 1,302	29,890	31,088
(イ) うち自己資本に算入された 一般貸倒引当金	5,963	△ 1	△ 214	5,964	6,177
(ロ) うち自己資本に算入された 土地再評価差額	3,222	△ 3	△ 88	3,225	3,310
(ハ) うち期限付劣後債務	20,600	△ 100	△ 1,000	20,700	21,600
(4) 控除項目	421	△ 73	△ 59	494	480
うち他の金融機関の資本調達手段 の意図的な保有相当額	50	-	-	50	50
うち基本的項目からの控除分を除く、 自己資本控除とされる証券化 エクスポージャー	371	△ 73	△ 59	444	430
(5) 自己資本 (2)+(3)-(4)	101,880	31,083	11,812	70,797	90,068
(6) リスク・アセット	954,228	△ 65	△ 34,191	954,293	988,419

6. ROE

【単体】

（単位：％）

	平成21年9月末	平成21年3月末比		平成21年3月末	平成20年9月末
		平成21年3月末比	平成20年9月末比		
業 務 純 益 ベ ー ス	10.75	17.63	12.28	△6.88	△1.53
中間（当期）純利益ベース （△は中間（当期）純損失ベース）	3.26	42.16	17.44	△38.90	△14.18

II. 貸出金等の状況

1. リスク管理債権の状況

【単体】

(単位:百万円)

		平成21年9月末	平成21年3月末比	平成20年9月末比	平成21年3月末	平成20年9月末
リスク管理債権	破綻先債権	3,288	△ 29	1,002	3,317	2,286
	延滞債権	19,404	△ 2,240	△ 3,056	21,644	22,460
	3カ月以上延滞債権	2,226	71	△ 697	2,155	2,923
	貸出条件緩和債権	1,650	△ 199	△ 5,582	1,849	7,232
	合計	26,570	△ 2,396	△ 8,332	28,966	34,902
貸出金残高(末残)		1,128,270	10,909	35,506	1,117,361	1,092,764

20年9月末には部分直接償却6,953百万円(うちリスク管理債権対象債権6,413百万円)を、21年3月末には部分直接償却13,522百万円(うちリスク管理債権対象債権12,725百万円)を、21年9月末には部分直接償却15,621百万円(うちリスク管理債権対象債権14,905百万円)をそれぞれ実施しております。

(単位:%)

		平成21年9月末	平成21年3月末比	平成20年9月末比	平成21年3月末	平成20年9月末
貸出金残高比	破綻先債権	0.29	0.00	0.09	0.29	0.20
	延滞債権	1.71	△ 0.22	△ 0.34	1.93	2.05
	3カ月以上延滞債権	0.19	0.00	△ 0.07	0.19	0.26
	貸出条件緩和債権	0.14	△ 0.02	△ 0.52	0.16	0.66
	合計	2.35	△ 0.24	△ 0.84	2.59	3.19

【連結】

(単位:百万円)

		平成21年9月末	平成21年3月末比	平成20年9月末比	平成21年3月末	平成20年9月末
リスク管理債権	破綻先債権	3,637	△ 64	991	3,701	2,646
	延滞債権	20,103	△ 2,263	△ 3,087	22,366	23,190
	3カ月以上延滞債権	2,275	72	△ 696	2,203	2,971
	貸出条件緩和債権	1,712	△ 203	△ 5,582	1,915	7,294
	合計	27,728	△ 2,458	△ 8,374	30,186	36,102
貸出金残高(末残)		1,120,587	10,502	37,242	1,110,085	1,083,345

20年9月末には部分直接償却6,953百万円(うちリスク管理債権対象債権6,413百万円)を、21年3月末には部分直接償却13,522百万円(うちリスク管理債権対象債権12,725百万円)を、21年9月末には部分直接償却15,621百万円(うちリスク管理債権対象債権14,905百万円)をそれぞれ実施しております。

(単位:%)

		平成21年9月末	平成21年3月末比	平成20年9月末比	平成21年3月末	平成20年9月末
貸出金残高比	破綻先債権	0.32	△ 0.01	0.08	0.33	0.24
	延滞債権	1.79	△ 0.22	△ 0.35	2.01	2.14
	3カ月以上延滞債権	0.20	0.01	△ 0.07	0.19	0.27
	貸出条件緩和債権	0.15	△ 0.02	△ 0.52	0.17	0.67
	合計	2.47	△ 0.24	△ 0.86	2.71	3.33

2. 貸倒引当金の状況

【単体】

(単位:百万円)

	平成21年9月末			平成21年3月末	平成20年9月末
	平成21年3月末比	平成20年9月末比			
貸倒引当金	13,970	247	1,132	13,723	12,838
一般貸倒引当金	7,751	1,210	2,131	6,541	5,620
個別貸倒引当金	6,218	△ 963	△ 1,000	7,181	7,218
特定海外債権引当勘定	-	-	-	-	-

【連結】

(単位:百万円)

	平成21年9月末			平成21年3月末	平成20年9月末
	平成21年3月末比	平成20年9月末比			
貸倒引当金	17,406	△ 70	632	17,476	16,774
一般貸倒引当金	8,471	1,159	1,998	7,312	6,473
個別貸倒引当金	8,935	△ 1,228	△ 1,365	10,163	10,300
特定海外債権引当勘定	-	-	-	-	-

3. 金融再生法開示債権

【単体】

(単位:百万円)

	平成21年9月末			平成21年3月末	平成20年9月末
	平成21年3月末比	平成20年9月末比			
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	9,313	△ 205	1,617	9,518	7,696
危険債権	13,809	△ 2,018	△ 3,906	15,827	17,715
要管理債権	3,904	△ 132	△ 6,294	4,036	10,198
小計(A)	27,027	△ 2,354	△ 8,583	29,381	35,610
正常債権	1,117,490	12,785	42,643	1,104,705	1,074,847
総与信(B)	1,144,517	10,430	34,060	1,134,087	1,110,457
総与信に占める割合(A)/(B)(%)	2.36	△ 0.23	△ 0.84	2.59	3.20

20年9月末には部分直接償却6,953百万円を、21年3月末には部分直接償却 13,522百万円を、21年9月末には部分直接償却 15,621百万円をそれぞれ実施しております。

4. 金融再生法開示債権の保全状況

【単体】

(単位:百万円)

	平成21年9月末			平成21年3月末	平成20年9月末
	平成21年3月末比	平成20年9月末比			
保全額(C)	23,608	△ 2,642	△ 5,733	26,250	29,341
貸倒引当金	6,904	△ 990	△ 2,277	7,894	9,181
担保保証等	16,704	△ 1,651	△ 3,456	18,355	20,160
(単位:%)					
保全率(C)/(A)	87.35	△ 1.99	4.95	89.34	82.40

5. 自己査定結果・金融再生法開示債権・リスク管理債権の状況

【単体】

(単位：億円)

自己査定結果 (対象：総与信)		金融再生法開示債権および保全状況 (対象：総与信)					リスク管理債権 (対象：貸出金)	
債務者分類	与信残高	開示区分	与信残高	担保・保証 による保全	引当額	保全率 (%)	開示区分	貸出金残高
破綻先	33	破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権	93	76	16	100.00	破綻先債権	32
実質破綻先	60						延滞債権	194
破綻懸念先	138	危険債権	138	77	39	84.26	3ヶ月以上 延滞債権	22
要 注 意 先	要管理先	要管理債権	39	13	13	68.08	貸出条件 緩和債権	16
	要管理先以外 の要注意先	小計	270	167	69	87.35	合計	265
正常先	9,701	正常債権	11,174					
合計	11,445	合計	11,445					

- (注) 1. 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。
 2. 総与信＝貸出金＋支払承諾見返＋銀行保証付私募債＋外国為替＋貸出金に準ずる仮払金＋未収利息
 3. 保全率＝(担保・保証等による保全額＋引当額)÷債権区分毎の金額×100

6. 業種別貸出状況等
①業種別貸出金【単体】

(単位：百万円)

	平成21年3月末	平成20年9月末
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	1,117,361	1,092,764
製造業	153,365	143,984
農業	1,815	1,887
林業	907	868
漁業	1,582	1,675
鉱業	1,509	1,602
建設業	84,838	79,988
電気・ガス・熱供給・水道業	11,764	12,075
情報通信業	5,131	5,145
運輸業	42,732	37,660
卸売・小売業	109,547	110,248
金融・保険業	47,170	47,961
不動産業	108,912	114,974
サービス業	151,931	150,480
地方公共団体	70,809	58,161
その他	325,341	326,047

(単位：百万円)

	平成21年9月末
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	1,128,270
製造業	152,550
農業、林業	2,917
漁業	1,740
鉱業、採石業、砂利採取業	1,488
建設業	85,062
電気・ガス・熱供給・水道業	11,497
情報通信業	5,438
運輸業、郵便業	43,111
卸売業、小売業	109,412
金融業、保険業	49,285
不動産業、物品賃貸業	151,638
各種サービス業	129,122
地方公共団体	72,105
その他	312,900

(注) 日本標準産業分類の改訂(平成19年11月)に伴い、第1四半期から業種の表示を一部変更しております。

②消費者ローン残高【単体】

(単位：百万円)

	平成21年9月末			平成21年3月末	平成20年9月末
		平成21年3月末比	平成20年9月末比		
消費者ローン期末残高	315,963	2,726	3,712	313,237	312,251
うち住宅ローン残高	293,807	4,159	6,442	289,648	287,365
うちその他ローン残高	22,155	△ 1,434	△ 2,730	23,589	24,885

③中小企業等貸出比率【単体】

(単位：%)

	平成21年9月末			平成21年3月末	平成20年9月末
		平成21年3月末比	平成20年9月末比		
中小企業等貸出比率	80.07	△ 0.52	△ 2.26	80.59	82.33

Ⅲ. 有価証券の評価損益

1. 有価証券の評価基準

売買目的有価証券	時価法（評価差額を損益処理）
その他有価証券	時価法（評価差額を全部純資産直入）
子会社株式及び関連会社株式	原価法

2. 評価損益

【単体】

(単位：百万円)

	平成21年9月期				平成20年9月期		
	評価損益			評価損	評価損益		評価損
	平成20年9月末比	評価益	評価損		評価益	評価損	
満期保有目的	-	-	-	-	-	-	-
子会社・関連会社株式	-	-	-	-	-	-	-
その他有価証券	6,563	15,080	14,459	7,895	△8,517	6,765	15,283
株式	1,563	3,306	3,816	2,252	△1,743	3,531	5,274
債券	5,741	5,242	7,002	1,260	499	2,861	2,362
その他	△741	6,533	3,640	4,381	△7,274	372	7,646
合 計	6,563	15,080	14,459	7,895	△8,517	6,765	15,283
株式	1,563	3,306	3,816	2,252	△1,743	3,531	5,274
債券	5,741	5,242	7,002	1,260	499	2,861	2,362
その他	△741	6,533	3,640	4,381	△7,274	372	7,646

(注) 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表は、中間貸借対照表価額と取得原価との差額を計上しております。

【連結】

(単位：百万円)

	平成21年9月期				平成20年9月期		
	評価損益			評価損	評価損益		評価損
	平成20年9月末比	評価益	評価損		評価益	評価損	
満期保有目的	-	-	-	-	-	-	-
その他有価証券	6,578	15,089	14,477	7,898	△8,511	6,773	15,284
株式	1,578	3,314	3,834	2,255	△1,736	3,539	5,275
債券	5,741	5,242	7,002	1,260	499	2,861	2,362
その他	△741	6,533	3,640	4,381	△7,274	372	7,646
合 計	6,578	15,089	14,477	7,898	△8,511	6,773	15,284
株式	1,578	3,314	3,834	2,255	△1,736	3,539	5,275
債券	5,741	5,242	7,002	1,260	499	2,861	2,362
その他	△741	6,533	3,640	4,381	△7,274	372	7,646

(注) 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表は、中間連結貸借対照表価額と取得原価との差異を計上しております。

IV. 平成22年3月期（第101期）業績予想

1. 預金・貸出金・損益【単体】

(単位：百万円、%)

項 目	当期(平21.4.1~平22.3.31)		前 期 (平20.4.1 平21.3.31)	対前期増減	
	中間期(実績)	通期(予想)		金 額	増 減 率
預 金 (期末残高)	1,636,865	1,658,865	1,632,175	26,690	1.63
貸 出 金 (期末残高)	1,128,270	1,144,470	1,117,361	27,109	2.42
経 常 収 益	19,456	37,700	40,137	△ 2,437	△ 6.07
経 常 費 用	18,370	35,450	69,729	△ 34,279	△ 49.16
経 常 利 益	1,085	2,250	△ 29,592	31,842	—
(業 務 純 益)	(2,660)	(6,200)	(△ 4,897)	(11,097)	—
当期 (中間) 純利益	808	1,500	△ 27,658	29,158	—